

おおつる交流センター便り よろーえ

No.4

平成29年8月9日
大津留まちづくり
協議会発行
Tel:080-7989-1497

マーケット&竹かご体験会開催

7月23日に第3回おおつるマーケットを開催しました。今回は竹かご編み体験会と同時開催です。

マーケットにはイチゴに替わりブドウが並びました。早くも季節の変化を感じます。また、今回から新型かき氷機を導入し、滑らかな口当たりのかき氷をご提供しました。



初の竹かご編み体験会は6名の方が参加されました。少し難しい収穫かごでしたが、皆さん黙々と素敵なかごを作り上げておられました。

今回から県道沿いに看板を立てたり、新聞折込を入れたりしました。その成果が若干、前回よりも来場者が多くなりました。

次回おおつるマーケット

- 日時 8月27日(日)8時~12時 毎月第4日曜日
- 場所 おおつる交流センター
- ※畑のレストランひだまりが売店。びざあります。

おおつるガーデニング通信

5月21日に苗を植えてから早2か月がたとうとしていきます。その間、スタンプで補植、草刈りを行い、現在、畑一面にツルが伸びています。10月には収穫できそうです。

また、8月27日にジャガイモの植え付けを行います。ご参加のほひんごくをお願いたします。



おおつるのひとこと

今回は当協議会副会長の古長 敦さん(こなが とも)の影戸(かげど)。竹の中神楽座の座長もされています。



1. どんな地域にしたいですか？

— 今年の3月まで影戸の区長をしていた。地区民のさまざまな困り事があれば、集まりの時に皆で相談した。たとえば手が足りない所の草刈りをしたり、イベントの時には送迎をしたりなどの仕組みができてくる。さらに自治区を越えて大津留地区でも困り事を相談できる関係性を築けるといいと思う。

2. 影戸にUターンされたそうですが、きっかけは何ですか？

— 大分市から30年前にUターンした。影戸の若手夫婦が集まって発足した松ヶ尾云々に誘われたことが大きかった。

インタビューを終えて

松ヶ尾会の楽しそうなお話を聞き、家族ぐるみのごもよいコミュニケーションができていて驚きました。まずは地域に住む自分たちが楽しめる取り組みを入れ、大津留地区が1つの共同体になれるといいなと思いました。

夏休みも始まり、そろそろお盆。久しぶりに家族が集ってにぎやかな日々を過ごされていますか？

— そのおすすめなのだが、往時の面影が残るおおつる交流センター。大津留小学校を懐かしんで思い出に浸ってみませんか。8月19日には当協議会発足後初の夏祭り2017「大津留」が開催されます。(み)